

# 令和5年度 事業計画

## I 基本方針

「高岡市総合計画第4次基本計画」では、基本構想の「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる『市民創造都市』高岡」というまちの将来像の実現に向け、「歴史・文化」分野において、「暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている」を掲げている。

これを踏まえ事業団では、地域に根ざした創造的な芸術・文化活動の育成に向け取り組むとともに、各文化施設等が市民に有効に活用されるよう、事業団独自のノウハウやネットワークを活かし、利用者ニーズに沿った施設管理と事業展開に努め、高岡市の芸術・文化の振興に貢献する。

### 1 文化施設等の適正な管理と利用の促進

令和5年度は、万葉歴史館・美術館・博物館・文化芸能館・ミュゼふくおかカメラ館・動物園、高岡市生涯学習センター（ホール施設）の7施設の第5次指定管理協定期間（令和4年度～令和8年度）の2年目になる。

事務局事業課は、これまでの事業を引き続き継続しつつ、まちなかの賑わいと潤いを創出する「ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト」事業、高岡の歴史文化資産を舞台に芸術文化の魅力を発信する「どこでもステージ」事業のほか、「未来へ繋ぐ舞台鑑賞」事業、生涯学習事業も引き続き受託する。また、藤子・F・不二雄ふるさとギャラリーについても、引き続き業務を受託する。

各文化施設等が利用者に安全・快適に施設を利用していただけるよう、施設管理に万全を期すとともに、利用者のニーズに沿った施設管理と事業展開に努める。

### 2 文化振興事業の展開

市の文化振興施策の方向を踏まえ、質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術・文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業を各館において展開する。

### 3 経営基盤の強化

「民による公益の増進」に寄与する公益財団法人として、自主的・自律的に運営を行っていきけるよう努める。

また、指定管理者制度に一層適切かつ柔軟に対応できる運営体制と効率的な経営を目指すとともに、各施設の実施事業について見直しを図り魅力ある事業を展開する。

## II 各事業の実施計画

### 1 事務局事業(文化振興事業)

高岡市民会館の閉館に伴い、会場変更等によるこれまでの市民会館事業の継続及び生涯学習センターホール公演をシリーズで展開するとともに、「みんなの文化ステージ創造プロジェクト」（「ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト」・「どこでもステージ事業」）を継続し、「第52回高岡市芸術祭」の開催等、さらなる市民文化創造活動の醸成と潤いあるまちづくりの創出を目指す。

(1) 音楽文化のまちづくり事業

① 風と緑の楽都音楽祭 2023 ～東欧に輝く音楽 プラハ、ウィーン、ブダペスト～  
「TAKAOKA 春の音楽祭 (ガルガンチュア)」3公演

【令和5年4月30日(日)～5月2日(火) / 生涯学習センター・高岡文化ホール】

- ・共催 いしかわ・金沢 風と緑の楽都音楽祭実行委員会
- ・協力 たかおかホールサポーターの会「パープル」

ア) Wing\*Wing×Classic!シリーズ

「ルーカス・ヴォンドラチェック公演」

- ・日時 令和5年4月30日(日) 14時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 ルーカス・ヴォンドラチェック (ピアノ)

イ) 「名古屋音楽大学シンフォニックウィンズ公演」※高岡の歴史と文化に親しむ日

- ・日時 令和5年5月1日(月) 18時30分
- ・会場 富山県高岡文化ホール
- ・出演 田中裕子 (指揮)  
名古屋音楽大学シンフォニックウィンズ  
森 雅史 (ゲスト)

ウ) Wing\*Wing×Classic!シリーズ

「ムジコロレ公演」

- ・日時 令和5年5月2日(火) 12時15分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 ムジコロレ (コーラス)

② 地域創造支援プログラム/公共ホール音楽活性化支援事業

地域創造支援プログラム事業・登録アーティストによる質の高い有料コンサート及び市内小学校へのアウトリーチ事業(全4回)を実施する。講師には国内外で活躍する『デュエットウ かなえ&ゆかり』を招致し、絶妙な一体感を奏でる「連弾」と訪問した地域のオリジナル曲を作成する「音の宅急便」など、地域の人々に音楽の楽しさを届けてもらう。

ア) Wing\*Wing×Classic!シリーズ

『デュエットウ かなえ&ゆかり』ピアノデュオコンサート

- ・日時 令和5年9月30日(土) 14時予定
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 Piano Duo Duetwo (デュエットウ)  
\*木内 佳苗  
\*大嶋有加里

イ) 市内小学校へのアウトリーチ(全4回)

- ・日時 令和5年9月28日(木)・29日(金) 各1時間×2回(午前・午後)
- ・対象校 28日/国吉義務教育学校 5・6年生児童  
29日/成美小学校 5年生児童 2校を予定
- ・協力 高岡市小学校長会

③ Wing\*Wing×Classic!シリーズ

森 雅史プロデュース「TOP」(Takaoka Opera Project)

【2年目】モーツァルト作曲: バスティアンとバスティエンヌ (調整中)

- ・日時 令和6年2月11日(日・祝) 14時予定
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール

- ・ 出 演 \*森 雅史 (バス)  
\*TOPカンマーオーケストラ ほか
- ・ 内 容 高岡市出身の声楽家・森 雅史 (名古屋音楽大学准教授) 総合プロデュースにより Takaoka Opera Project (TOP) を3カ年計画で実施。北陸ゆかりの演奏家・声楽家を主体に、原語、小編成オーケストラ、初心者にもわかりやすい演出を基本とした本格的オペラ公演を様々な角度から広く市民にアプローチし、質の高い音楽公演を通して「豊かなまち高岡」を全国に発信する。
- ・ 協 力 たかおかホールサポーターの会「パープル」

(2) 未来へ繋ぐ舞台鑑賞事業 (教育普及事業)

① オーケストラ鑑賞「10才のファーストコンサート」※平成6年度より継続

- ・ 日 時 令和5年6月7日 (水) 2公演  
【午前の部】10時30分～11時30分【午後の部】13時50分～14時50分
- ・ 会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・ 出 演 \*碓山隆一郎 (指揮) (予定)  
\*オーケストラ・アンサンブル金沢 (管弦楽)
- ・ 対 象 市内小学校4年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・ 共 催 高岡市小学校長会

② ミュージカル鑑賞「劇団四季～こころの劇場」(動画配信版)※平成23年度より継続 (令和2年度中止、令和3・4年度は配信動画鑑賞を実施。)

- ・ 日 時 令和5年10月27日 (金) 2公演  
【午前の部】10時00分～12時00分【午後の部】13時30分～15時30分
- ・ 会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・ 出 演 \*劇団四季
- ・ 対 象 市内小学校6年生全児童及び学校関係者 約1,300人
- ・ 共 催 高岡市小学校長会

(3) オーケストラ公演事業 (共催事業予定)

① オーケストラ・アンサンブル金沢高岡特別公演

- ・ 日 時 調整中
- ・ 会 場 富山県高岡文化ホール大ホール
- ・ 出 演 オーケストラ・アンサンブル金沢 (管弦楽) ほか
- ・ 共 催 (公財) 石川県音楽文化振興事業団 ほか

(4) 市民文化創造活動活性化事業

① 高岡市芸術文化団体協議会の自主活動支援及び運営補助

- ・ 目 的 \*創 立/1971年4月創立 ※令和2年度に創立50周年  
\*会 長/氷見哲正  
\*部 会/芸術舞台公演部会、音楽公演部会、茶道部会、華道部会  
地域の芸術文化の振興育成、普及及び向上並びに関係団体との連携を図るため、高岡市芸術祭 (芸術舞台公演、音楽公演、華道展、茶会、美術展) その他の事業を行う。

② たかおかホールサポーターの会「パープル」の自主活動支援及び運営補助

- ・ 目 的 \*2000年4月設立 ※令和2年度で設立20周年

令和3年4月に『高岡市民会館ホールサポーターの会「パープル」』から『たかおかホールサポーターの会「パープル」』に名称変更  
\*代表/小林福美 \*会員数/50名 ※令和5年3月末現在  
市民の自主的な文化活動の参加を促すとともに、地域に根ざした芸術活動の活性化に寄与し、サロンコンサート等の開催及び地域文化活動の推進事業を行う。

- ・活動内容 高岡市生涯学習センターを中心にリトルウイングや空きホールを活用した「サロンコンサート」を毎月1回程度開催する。さらに、「高岡第九公演」の中心メンバーとして取り組み、市民演奏家・文化団体活動支援を行う。また、ホール視察や接遇研修、事業課自主事業の表方協力など引き続き取り組む。

### ③ Wing\*Wing×Festival

- ・内容 高岡市内、富山県内で活躍する実演家プロデュースの音楽公演、郷土芸能文化団体による公演を開催する。また、著名な実演家を召喚したスペシャル公演を開催する。市民で作る公演事業のサポートを行うとともに、質の高い公演を直に体験してもらうことで、市民の芸術文化への関心を高め、より一層の普及を図る。

#### ア) どこでもステージ事業オンラインパフォーマンス高岡時空舞台 「山町筋に響くハーモニー」完成記念

- Amico(アミーコ)! in TAKAOKA2023 ~高岡に響くハーモニー~
- ・日時 令和5年5月28日(日)15時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・プロデューサー 松井千代子
- ・出演 松井千代子、城東音楽院、女声合唱団「どるちえ」、  
女声合唱団「ヴォーチェ・フォンターナ」、合唱団「音楽室」

#### イ)「郷土文化民踊フェスティバル\*○○○&○○○」(仮称)

- ・日時 令和5年9月2日(土)14時00分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 南砺平高校郷土芸能部、(もう1団体は市内舞踊団体で調整中)

#### ウ)「Wing\*Wing×Festival・スペシャル公演」

- ・日時 令和6年2月 日( ) 時 分
- ・会場 高岡市生涯学習センターホール
- ・出演 調整中

### (5) みんなの文化ステージ創造プロジェクト事業

#### ① ユニークベニューTAKAOKA プロジェクト事業

- ・実施主体 高岡市、末広開発(株)、(株)高岡ステーションビル、オタヤ開発(株)、(公財)高岡市民文化振興事業団
- ・内容 良質な芸術文化に親しむ機会づくり、アーティスト等の活動の場づくり等を目的として、まちなかの施設やパブリックスペースなどのユニークベニューを活用し、市民やアーティストの企画による継続的なコンサート等を開催する。また、文化イベント等の情報の集約化と一元的発信によるプロモーションの強化などに取り組む。  
\*ユニークベニューTAKAOKA オンまちなかステージの継続開催  
\*キャラバンコンサート、スペシャルコンサートの開催  
\*ライブ配信等PRの充実

\*情報誌「iku\*cha」(季刊誌)の発行:各12,000部

② どこでもステージ事業「高岡時空舞台」(オンライン配信事業)

- ・内 容 歴史・文化資産をステージとした、芸術・文化パフォーマンス動画を作成する。出演は、高岡市在住の市民アーティストとし、事業を通じて市民の芸術・文化活動を支援する。また、作成した動画は、新たな生活様式を取り入れた対応として、オンライン配信することとし、歴史都市高岡の魅力とともに、地域に根差した芸術・文化を国内外に発信する。

(6) 共催事業

① 高岡市芸術文化団体協議会関連事業

ア)第52回高岡市芸術祭

\*芸術舞台公演

- ・期 日 令和5年11月3日(金・祝)午後1時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会芸術舞台公演部会会員
- ・会 場 富山県高岡文化ホール大ホール

\*音楽公演

- ・期 日 令和5年11月12日(日)午後2時
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会音楽公演部会会員
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

\*第35回華道展

- ・期 間 令和5年10月21日(土)、22日(日) 2日間
- ・出 品 高岡市華道連盟9流派10団体
- ・会 場 富山県高岡文化ホール多目的ホール・モール・エントランス

\*茶会(①茶道「清風の会」②茶道裏千家淡交会高岡支部 ③古儀茶道藪内流竹風会)

- ・期 日 ①調整中 ②③令和5年11月3日(金・祝)
- ・会 場 ①清風庵 ②富山県高岡文化ホール ③繁久寺

\*高岡市美術作家連盟展(入場無料)

- ・期 間 令和5年11月10日(金)~11月19日(日) 9日間
- ・内 容 日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真(6部門)
- ・会 場 高岡市美術館

\*「青少年わかば公演」(第11回たのしい子どもおどりの会)(芸術祭関連催事)

- ・期 日 令和5年9月10日(日)
- ・会 場 高岡市生涯学習センターホール

イ)芸団協自主事業

\*「伝統芸能文化鑑賞教室」

- ・日 時 令和5年9月~令和6年3月まで(2回程度)
- ・会 場 高岡市文化芸能館・能楽堂、高岡市生涯学習センターホール
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員(能楽、日本舞踊、箏曲ほか)
- ・対 象 市内小学校児童(能楽鑑賞)
- ・内 容 市内小学校を対象に、毎年2~3校の希望参加を募る。児童・生徒たちがバス等移動で高岡市文化芸能館・能楽堂あるいは高岡市生涯学習センターホールに会場し、能楽等の生の舞台を鑑賞し、伝統芸能の世界に触れる。

\*「夏のわくわくワークショップ」

- ・日 時 令和5年7月(2回)

- ・会 場 高岡市文化芸能館
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・対 象 一般公募（小学生から一般まで／親子参加ほか）
- ・内 容 「日本の楽器、日本のおどりに挑戦！」7月中に2回  
／日本舞踊・民謡民舞・箏曲・尺八・小唄・琵琶等

＊芸団協講師派遣「おでかけ公演・講座」

- ・日 時 令和5年9月～令和6年2月まで（5～6回程度）
- ・会 場 市内小学校（教室、音楽室、体育館ほか）
- ・出 演 高岡市芸術文化団体協議会会員
- ・対 象 市内小学校希望校児童（学年単位）
- ・内 容 各小学校へ芸団協が用意する公演・講座メニューを投げかけ、希望校へ芸団協会員を講師、出演者として派遣する。

## 2 事務局事業(生涯学習事業)

講座開設事業、リトルウイング賑わい創出事業等の生涯学習センター事業を受託し、実施する。

### (1) 生涯学習センター講座開設事業

#### ① 講座開設事業

- ・期 間 通年開催（約70回）
- ・会 場 生涯学習センター研修室、高岡市文化芸能館能楽堂 ほか

#### ア) 実技講座

- ・音楽講座 3回
- ・料理講座 1回

#### イ) 小中学生対象講座

- ・能楽講座（文化芸能館能楽堂）36回 ※三派合同発表会/9月、蒼山会発表会/3月

#### ウ) 一般教養講座

- ・平安文学の世界講座（呉羽長先生） 3回
- ・高岡市の出前講座 1回
- ・仏教美術講座（三宮千佳先生） 2回
- ・美術館講座（回数未定）

#### エ) 高岡学講座

- ・万葉歴史館講座 5回
- ・郷土を知る講座（中島利明先生） 2回
- ・歴史関係の専門家による講座（回数未定）
- ・博物館講座 2回
- ・前田家のまちづくりと町民文化 2回
- ・勝興寺講座 2回
- ・ふるさとの自然と文化（泉治夫先生） 2回
- ・富山ゆかりの文学作品講座（立野幸雄先生） 2回

#### オ) 大学等連携講座

- ・高岡法科大学公開講座 4回
- ・日本海学講座（富山県）1回
- ・富山短期大学公開講座 2回

- ② 生涯学習情報提供事業
  - ・「たかおか生涯学習情報」の発行（随時）
- (2) リトルウイング賑わい創出事業
  - ・「SONGSプレミアムコンサート」／年1回（8月予定）
- (3) その他
  - ①ウイング・ウイング祭事業
    - ・チラシ作成
    - ・当日イベント等の企画・実施
  - ②生涯学習センターホームページの一部管理運営
    - ・「楽集亭」、生涯学習センターイベント

### 3 万葉歴史館事業

#### (1) 展示機能

- ①万葉体感エリアの公開
- ②万葉学習エリアの公開
- ③春の特別企画展「牧野富太郎と万葉集」
  - ・会 期 令和5年4月12日(水)～6月12日(月) 54日間
  - ・記念講演会 期 日 令和5年4月29日(土・祝)  
講 師 田中 純子 氏(練馬区立牧野記念庭園学芸員)
- ④秋の特別企画展「万葉植物と色の世界」
  - ・会 期 令和5年8月23日(水)～11月27日(月) 84日間
- ⑤勝興寺国宝指定関連事業 特別展示「勝興寺に残る古典籍」
  - ・会 期 令和5年4月1日(土)～4月10日(月) 9日間
- ⑥勝興寺国宝指定関連事業 特別展示「勝興寺に残る古典籍Ⅱ」(仮称)
  - ・会 期 未定
- ⑦特別展示「万葉のふるさと高岡フォトコンテスト入賞作品展」
  - ・会 期 令和6年1月31日(水)～3月25日(月) 48日間
  - ・応募テーマ 未定
  - ・応募期間 未定
- ⑧正月特別展示
  - ・会 期 令和5年11月29日(水)～令和6年1月29日(月) 49日間
- ⑨学校移動展示「越中万葉パビリオン」
  - ・実施期間 令和5年6月1日(木)～令和6年3月31日(日)
  - ・会 場 高岡市内及び近隣市の中学校・高等学校

## (2) 教育普及機能

### ①2023 高岡万葉セミナー

- ・期 日 令和5年9月2日(土)
- ・講 師 影山 尚之 氏(武庫川女子大学教授)、  
服部 保 氏(兵庫県立大学名誉教授)

### ②館長講座「あそびと万葉集」(年10回)

### ③「万葉集をよむ」(年10回)

### ④「古代への招待」(年3回)

### ⑤「万葉秀歌を読む」(年3回)

### ⑥第10回越中万葉ウォーク

- ・期 日 令和5年5月28日(日)
- ・場 所 奈呉方面

### ⑦第8回歌枕を訪う

- ・期 日 令和5年11月18日(土)～19日(日)
- ・場 所 伊勢方面

### ⑧万葉歴史館出前講座「はじめての万葉集」(年5回) ※会場 高岡市生涯学習センター

### ⑨越中万葉教室

- ・対 象 小学生(5・6年)、中学生、高校生
- ・実施期間 令和5年6月1日(木)～令和6年3月31日(日)
- ・場 所 高岡市内及び近隣市の小学校・中学校・高等学校

### ⑩その他の教育普及：一般対象

- 新たな万葉ファンの掘り起こしをめざした、館長及び研究員によるもの。
- ・まちづくり出前講座「高岡と万葉」(高岡市秘書課 広報広聴室と連携)
  - ・その他の講演会等
  - ・館内案内

### ⑪博物館実習生等の受け入れ

### ⑫富山大学の教養における講義

- ・前 期 共通教養教育「万葉学」15回

## (3) 調査・研究・情報収集機能

### ①出版刊行事業

- ・『高岡市万葉歴史館紀要』第34号

### ②万葉に関連する文献資料等の収集事業

- ・万葉関連図書資料収集事業
- ・万葉関連論文複写製本(デジタル画像保存)事業

③図書・論文 Web 検索サービス事業

- ・所蔵論文目録及び一般図書のインターネットによる検索サービスの継続

(4)観光・交流機能

①万葉関連共催事業

第 43 回全国万葉短歌大会

②万葉衣装体験

- ・期 日 令和 5 年 5 月 3 日(水・祝)～5 月 5 日(金・祝) /  
9 月 16 日(土)～9 月 18 日(月・祝)

③万葉故地ネットワーク事業(移動展示)

- ※休止(全国万葉故地サミットが隔年開催のため)

④万葉衣装 de 勝興寺

- ・期 日 未定

⑤ボランティア「和草」(説明員)の活動

- ・活動日 土・日・休日及び要請のあった日
- ・活動員 11 人

(参考) 高岡市万葉歴史館“万葉を愛する会”事業

- ①目 的 万葉歴史館の活動を支援し、全国の万葉愛好団体等との交流を図り、歴史館の充実・発展に資すること。
- ②設 立 平成 2 年 10 月 19 日

## 4 美術館事業

(1)企画展示事業

①ウィリアム・モリス 英国の風景とともにめぐるデザインの軌跡

- ・会 期 令和 5 年 3 月 18 日(土)～5 月 7 日(日) 45 日間
- ・主 催 「ウィリアム・モリス」展実行委員会(高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、富山新聞社、北國新聞社)

②第 62 回 日本伝統工芸富山展

- ・会 期 令和 5 年 5 月 26 日(金)～6 月 11 日(日) 15 日間
- ・主 催 高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、(公社)日本工芸会富山支部、(公社)日本工芸会、北日本新聞社

③コレクションにみる高岡の金工・漆芸

- ・会 期 令和 5 年 5 月 26 日(金)～6 月 11 日(日) 15 日間
- ・主 催 高岡市美術館

④第 29 回 高岡市民美術展

- ・会 期 令和 5 年 6 月 24 日(土)～7 月 8 日(土) 13 日間

- ・主 催 高岡市民美術展実行委員会（高岡市、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、高岡市美術作家連盟)
- ⑤魔法の美術館 アート・イン・ワンダーランド ～見て触れて光と遊ぶ 13 の部屋～
- ・会 期 令和5年7月22日(土)～9月3日(日) 39日間
  - ・主 催 「魔法の美術館」展実行委員会（高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)、北日本新聞社)
- ⑥ヘテロジニアスな世界 光瑠×牛人
- ・会 期 令和5年9月16日(土)～10月22日(日) 32日間
  - ・主 催 高岡市美術館
- ⑦第52回高岡市芸術祭 高岡市美術作家連盟展
- ・会 期 令和5年11月10日(金)～11月19日(日) 9日間
  - ・主 催 高岡市芸術文化団体協議会、高岡市美術作家連盟、(公財)高岡市民文化振興事業団
- ⑧第10回クリエイティブ・たかおか ～未来に輝く 高岡市児童生徒作品展～
- ・会 期 令和5年12月16日(土)～令和6年1月14日(日) 21日間
  - ・主 催 高岡市教育委員会、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団)
- ⑨富山大学芸術文化学部 大学院芸術文化学研究科 卒業・修了研究制作展（仮称）
- ・会 期 令和6年2月～3月 8日間(予定)
  - ・主 催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会(富山大学芸術文化学部、高岡市美術館(公益財団法人高岡市民文化振興事業団))

## (2)資料収集保存事業

- ・新たに収集する作品・資料にかかる調査、交渉
- ・収蔵品やその他の備品の点検・修理
- ・図書、画像資料の充実

## (3)教育普及事業

- ・展覧会の鑑賞をより深めるための事業
- ・視覚芸術と美術館の魅力、存在意義を広く知らせる事業
- ・研究・調査の公開
- ・告知・広報活動の充実

## (4)調査研究事業

- ・収蔵品に関する調査、研究
- ・市内所蔵作品に関する調査、研究
- ・郷土作家の経歴調査
- ・企画展、次期企画展に関する調査、研究
- ・金属工芸、金属造形に関する資料の収集、調査
- ・美術館運営に関する調査
- ・各種刊行物への論文等の執筆

(5)高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

①「原点としての高岡」

- ・手作り「幻燈機」を再現し、写真と言葉で綴った「ふるさと高岡の記憶」を映像で紹介
- ・肉筆回覧誌「少太陽」のタブレット端末を使用した全頁公開
  - ※「新年特大号」「子供の日お祝い号」2冊を1か月毎に、入れ替え展示
- ・小冊子「妖怪島」、入選作品（「北日本漫画集団」、「漫画少年」など）の展示

②「まんが家 藤子・F・不二雄」

- ・ベレー帽やカメラなど先生の愛用品の展示
- ・「パーマン」や「新オバケのQ太郎」など、名作まんが原画の展示

③「藤子・F・不二雄ヒストリー」

- ・作品年表グラフィック（子供時代、トキワ荘時代、週刊誌時代等）

④「ドラえもん」コーナー

- ・高岡をモチーフにした作品、人気作品（5作品）のまんが原画展示

⑤企画展

- ・高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー7周年原画展「ピンチ・トラブル・ハプニング!!」（全2期）  
藤子・F・不二雄先生の作品は、笑いのシーンばかりではなく登場人物たちが大ピンチに陥るシーンもたくさんある。異なるシチュエーションで繰り広げられるハラハラ、ドキドキのストーリーを原画で楽しむ。  
前期 令和4年12月1日～令和5年5月28日（予定）  
後期 令和5年5月31日～11月26日（予定）
- ・ミュージアムオリジナルショートムービーの上映（約15分）

⑥その他

- ・高岡銅器で制作した「ドラえもん像」の展示
- ・まんがライブラリーの設置
- ・ほぼ等身大のドラえもん像（FRP）の設置
- ・藤子・F・不二雄生誕90周年関連事業

(参考)美術館友の会活動

①美術館への協力、支援活動

- ・事業協賛金補助

②自主企画事業

- ・工芸講座
- ・友の会セレクション

③会員が美術に親しみ、互いに親睦を図る事業

- ・研修旅行

④友の会通信「たより」等の発行に関する事業

⑤ミュージアムショップ、ギャラリーショップの運営に関する事業

## 5 博物館事業

### (1) 展示事業

- ① 常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」  
・会 期 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) 309日間〔通年〕
- ② 館蔵品展「昔の道具とくらし」(昨年度2月4日より継続)  
・会 期 令和5年4月1日(土)～7月9日(日) 86日間
- ③ 特別展「浮世絵に描かれた加越能 ～佐伯コレクションの世界～」  
・会 期 令和5年7月29日(土)～10月9日(月・祝) 63日間
- ④ 企画展「富山新聞創刊100周年記念 松原秀典展 ～Second season～」  
・会 期 令和5年11月2日(木)～令和6年1月8日(月・祝) 54日間
- ⑤ 館蔵品展「昔の道具とくらし」  
・会 期 令和6年2月3日(土)～3月31日(日) 52日間
- ⑥ 高峰譲吉別荘「松楓殿」関係資料展示事業  
・会 期 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日) 309日間

### (2) 教育普及事業

- ① 講演会、講座等の開催
  - ・ 郷土学習講座(全3講)  
<日程、講師等(予定)>
    - ・ 6/24(土)高原徹氏(元砺波郷土資料館 館長)  
演題「砺波平野の歴史と散居村の成立」  
※とやま呉西圏域連携事業としても開催
    - ・ 8/26(土)二谷智子氏(愛知学院大学 経済学部 教授)  
演題「高岡商人の人脈と地域社会  
ー近世・近代移行期の岡本清右衛門家の事例ー」
    - ・ 11/11(土)中葉博文氏(日本地名研究所 理事)  
演題「高岡の地名についてー命名の意図を読み解くー」
  - ・ 特別展講演会(1回)  
<日程、講師等(予定)>
    - ・ 9/2(土)佐伯孝夫氏(郷土浮世絵蒐集家)  
演題「浮世絵に描かれた越中の力士と風景」
  - ・ 伝統産業講習会(1回)  
<日程、講師等(予定)>
    - ・ 8/5(土)竹中勝治氏(高岡銅器展示館 館長)  
テーマ「鉄瓶のお話と手入れ方法」
  - ・ 古文書講座「初めての古文書教室」(全6講)  
<日程(予定)> ①9/7 ②9/21 ③10/5 ④10/19 ⑤11/16 ⑥11/30

- ② 特別展・館蔵品展展示説明会（年5回） 常設展示解説は要望に応じて随時開催
  - ③ 講師・委員派遣、出演、寄稿、監修等
  - ④ レファレンス（各種の質問への回答）
  - ⑤ 小中学生向けの自由研究や調べ学習をサポート「教えて！学芸員」の実施（夏休み期間）
  - ⑥ 資料貸出、写真提供等の対応
  - ⑦ 博物館実習生の受け入れ
  - ⑧ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」生徒の受け入れ
  - ⑨ ワークショップ等の開催
    - 1 屋上開放「古城公園展望台」（桜の開花時）
    - 2 「呈茶の会－博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんか－」（年2回予定。春4/8, 秋10/21）
  - ⑩ インターネットによる広報・普及
    - ・当館公式ホームページ、ツイッター、フェイスブックによる広報普及活動
    - ・収蔵資料情報（文化庁「文化遺産オンライン」）の登録・公開
  - ⑪ 刊行物の発行
    - ・特別展「浮世絵に描かれた加越能」パンフレット
    - ・機関誌「博物館だより」30号（2024）
    - ・年報37号（令和4年度）
    - ・常設展解説シート「博物館ノート」の作成、増刷等
  - ⑫ その他の協力
- (3) 資料収集保存活動
- ① 資料の収集
    - 寄贈・購入等による高岡の歴史・民俗・伝統産業に関する資料の収集
  - ② 資料の保存活動
    - 温湿度管理。裏打・軸装、桐箱作成。中性紙封筒・箱での保存。収蔵庫清掃、害虫侵入対策、二酸化炭素ガスによる資料燻蒸等
- (4) 調査研究活動
- ① 収蔵資料及び未調査資料の調査整理（調査・整理・登録・撮影等）
  - ② 収蔵資料の収集・分類・整理方針についての調査研究
  - ③ 今後の特別展・企画展・常設展にかかる調査

- ④ 国登録有形民俗文化財「高岡鋳物の製作道具及び製品」の国指定重要有形民俗文化財指定に向けた当館収蔵鋳物資料の調査・整理
- ⑤ 収蔵資料情報のデジタル化による資料管理・活用（デジタル・アーカイブの推進、資料目録のデータ化・公開）
- ⑥ 「産官学連携に基づいた地域資料継承支援事業」による高岡市の古文書等歴史資料の調査研究
- ⑦ 各種研修会、講座等への参加
- ⑧ その他の調査・研究

(参考) 「高岡市立博物館に親しむ会」活動

- ① 主な活動
  - ・ 博物館の諸活動の協力・支援
  - ・ 高岡地域の歴史と文化に親しみ、会員相互に親睦を図る活動
  - ・ ミュージアムショップの運営
- ② 自主企画事業
  - ・ 歩く博物館－郷土の歴史・文化を訪ねる－
  - ・ 呈茶席「博物館で抹茶を楽しみませんか」（春4回、秋4回予定）
  - ・ 高岡古文書ボランティアによる資料調査・整理活動（月1回予定）
  - ・ 版画講座－木版画で年賀状を作ろう－（11/29, 12/1 予定）
- ③ 会報「鍛冶丸」の発行等に関する事業

## 6 文化芸能館事業

(1) 諸室の貸与

- ・ 期 間 令和5年4月1日(土)～令和6年3月31日(日)
- ・ 貸与施設 (13室) 能楽堂、プレールーム、会議室、研修室、音楽室、和室

① 一般への貸与

- ・ 古典芸能(能楽等)、文化等のサークル、自治会 ほか

② 高岡市等が主催する事業への貸与

(2) 文化芸能館文化祭の開催

文化芸能館を利用しているサークルが日頃の練習の成果を発表し、学習や交流を深め文化活動の活性化を図る。

- ・ 期 日 令和5年11月12日(日) 予定
- ・ 内 容 作品展示、体験コーナー、芸能発表
- ・ 主 催 文化芸能館文化祭実行委員会

## 7 ミュゼふくおかカメラ館事業

### (1) 企画写真展示事業

カメラ常設展とともに当館の2本柱の展示事業の一つとして、年間を通して第一線で活躍する写真家を招聘し、季節に合わせてメッセージ性溢れる企画写真展を開催する。写真の素晴らしさや楽しさのほか、当館のユニークな活動を全国へ発信する。

#### ①春の企画写真展

川島小鳥写真展「たくさんの今たち」

・会期 令和5年4月1日（土）～6月11日（日） 61日間

・内容 人の純粹さや素直な感情が輝く一瞬を捉えた写真が印象的な写真家・川島小鳥。日常の中でその場の感情をすくい上げるように撮影されたささやかな幾つもの「ものごと」は、見落とされがちな美しさとやさしさが世界にあふれていることをそっと示唆してくれる。1枚1枚に物語の余韻がぎっしり詰まり、被写体と風景の両方が必然と存在し合う川島小鳥の世界は、現実と夢の境界線を漂うように私たちをやさしく包み込んでいく。鮮烈なデビューからこれまでの作品を年代ごとに紹介する総集編的な写真展を通して、若者に絶大な人気を誇る写真家の魅力に迫る。

・関連催事 ○写真家・川島小鳥ギャラリートーク

\*とき／①オープニング：令和5年4月1日（土）

②ゴールデンウィーク：令和5年5月5日（金・祝）

・協力 STARDUST PROMOTION Inc.／Triple S Company Limited／華研国際音楽／VELBED.／北海道「写真の町」東川町／Gallery MoMo／and recipe／蔦屋書店／リブロアルテ／ナナロク社／八紘美術

#### ②夏の企画写真展

大石芳野写真展「戦禍の記憶」～戦争と平和、そして「戦後とやま」を知る～

・会期 令和5年6月17日（土）～8月20日（日） 56日間

・内容 戦争後を見つめるドキュメンタリーを手がけ、ベトナム、カンボジア、アウシュビッツ、そして広島、長崎、沖縄など、とりわけ戦争の悲劇に襲われた地の撮影を続ける写真家・大石芳野。その取材は彼らの表情に眼差しとレンズを向け、いつも寄り添う。現場の記憶を紡ぐごとく、精力的に取材し撮影してきた作品群は共通して「終わらない戦争」という強いメッセージを含んでいる。大石芳野約50年の集大成である「戦禍の記憶」シリーズを中心に、戦争と平和、そして「戦後とやま」を知り、考える機会を提供する。

・関連催事 ○写真家・大石芳野ギャラリートーク

\*とき／令和5年6月17日（土）ほか

○写真家・大石芳野講習会

「戦争は終わらない」～小・中・高校生のみなさんへ～

\*とき／令和5年6月～7月予定／市内学校ほか

○関連コンサート「レクイエム（仮）」予定

・助成（申請中） 芸術文化振興基金助成事業

・協力 (株)クレヴィス

#### ③秋の企画写真展

富井義夫写真展「珠玉の世界遺産」～この地球（ホシ）が残してくれた宝物～

- ・会 期 令和5年8月26日(土)～10月29日(日) 56日間
- ・内 容 思い出の場所、憧れの地―。臨場感と美しい色彩が溢れ、その場の空気さえも伝わってくるかのような写真は、その人にとってかけがえのない一枚になる。写真家・富井義夫は40年以上にわたり北は北極圏から南は南極まで世界中を駆け回り、世界遺産を中心に国内外の風景写真を撮り続けてきた。トップクラスの世界遺産写真家の圧巻のシリーズを一堂に展示し、コロナ禍の生活にオアシスのような美しい世界の絶景を旅する感動をお届けする。
- ・関連催事 ○世界遺産写真家・富井義夫ギャラリートーク  
\*と き/令和5年8月26日(土)ほか

#### ④冬の企画写真展/勝興寺シリーズ新規作品展示

写真家・安念余志子写真展「うつろふ」 ※ふるさとの写真家シリーズ

【同時開催】第12回フォトサークル「a nの会」写真展

- ・会 期 令和5年11月3日(金・祝)～12月24日(日) 45日間
- ・内 容 第一線で活躍するふるさとの写真家シリーズ。今回、風景写真の第一人者である竹内敏信氏に師事し、全国のカメラ雑誌に精力的に作品発表をする傍ら写真の審査やカルチャー教室の講師なども手がける南砺市出身の写真家・安念余志子にスポットをあてる。研ぎ澄まされた色彩と四季に移ろう美しい富山の自然とともに日本の原風景に出会える写真展。
- ・関連催事 ○写真家・安念余志子ギャラリートーク  
\*と き/令和5年11月3日(金・祝)  
○安念余志子講習会「作品のタイトルを決めるには(仮)」  
\*と き/令和5年12月予定
- ・協 力 (株)フジカラー北陸

## (2) 教育普及事業

### ①全日本写真連盟巡回展「第82回国際写真サロン」

【同時開催】第42回高岡市美術作家連盟写真部会員展

- ・会 期 令和6年1月4日(木)～2月12日(月・祝) 35日間
- ・内 容 朝日新聞社、全日本写真連盟が主催する国際写真サロンの巡回展。1927年から始まり、第82回展は52カ国・地域及び国内から計9,404点の応募があった。入賞した海外作品55点、国内作品45点、U30部門6点の計106点を展示する。また、地域に根ざした活動を続ける作家による高岡市美術作家連盟写真部会員展を同時開催する。
- ・協 力 朝日新聞社

### ②公募展「ワンダーフォト写真展2023-2024」

富山県写真家協会作品・富山県写真連盟作品・ワンダーフォトコンテスト全応募作品 他

- ・会 期 令和6年2月17日(土)～3月31日(日) 38日間
- ・内 容 当館がジュニアから一般まで、地域を問わず毎年テーマを決めて広く募集する「ワンダーフォトコンテスト」の全応募作品を一堂に展示する写真展。身近な風景や笑顔はじけるポートレートなど全国からバラエティ豊かな作品が集結するとともに、地域で活躍する作家による富山県写真家協会会員展並びに富山県写真連盟会員展の作品も併せて展示する。誰でも“写真の楽しさ”を体験し交流できる機会となっている。

【公募事業】 ワンダーフォトコンテスト 2023-2024 作品募集

- ・テーマ 未定
- ・募集期間 令和5年7月21日（金）～令和6年1月12日（金）
- ・募集内容 ○部門／①一般部門（大学生以上）  
②ジュニア部門（小学生・中学生・高校生）  
○審査員／\*中央審査員：未定  
\*地元審査員：北日本新聞写真映像部次長、  
富山県写真家協会長、富山県写真連盟委員長、カメラ館長
- 入賞／大賞1名、北日本新聞社賞1名、富山県写真家協会賞1名、  
富山県写真連盟賞1名ほか、各部門より選出
- 出品無料／公募展「ワンダーフォト写真展」に全応募作品を展示。
- ・関連催事 ○表彰式及び審査員による講評会  
\*とき／令和6年2月18日（日）予定

③勝興寺国宝指定関連事業

「国宝・勝興寺を撮る」（第3弾）

- ・内容 勝興寺の国宝指定を祝い、第一線で活躍する写真家、地域で活躍する写真家、カメラ館長等講師に迎えた勝興寺写真撮影バスツアー第3弾を開催する。勝興寺撮影会とともに万葉歴史館や伏木周辺をバスでめぐり、万葉のふるさと高岡を学び親しむ機会も予定。

④地域との連携事業

- ・企画写真展招聘写真家によるトークショーや学校訪問講習会等の実施。
- ・地域で活躍する写真家による講演会等の実施。
- ・館長による講師・審査員派遣等協力。
- ・地域で活躍する写真家・団体等との交流・連携活動（巡回展・公募展との併催展）。
- ・地域の学校等との連携活動（福岡小学校フォトクラブほか）

(3) カメラ常設展示事業

当館が収蔵する4,000点以上のクラシックカメラ資料の中から、歴史やデザイン、機能の変遷や国内外のメーカーなど、毎回テーマに沿ってわかりやすく紹介する。さらに安藤忠雄設計の建築空間に常設するガラス展示ケース（5基）は様々な角度からクラシックカメラの魅力を楽しめる仕様となっている。

①「シネカメラ・ショー！」CINECAMERA SHOW! ※令和4年度からの継続展示

- ・会期 令和4年12月10日（土）～令和5年6月11日（日）162日間

②コレクション展Ⅰ「WAR and CAMERA 200」—戦中戦後のカメラたち—

- ・内容 夏の大石芳野写真展「戦禍の記憶」と同時開催し、戦争とカメラをテーマに全館を上げて「戦争」について考える。戦時下、訓練用に開発された銃型カメラや軍用カメラ、戦争に振り回されていくメーカーたちの苦労や報道写真家たちのまなざし、復興の兆しから経済成長を遂げる世界の中の日本を、時代の流れとともに紹介する。また、当館初となる200点を超えるカメラ資料を一堂に展示する。
- ・会期 令和5年6月17日（土）～12月24日（日）157日間

③コレクション展Ⅱ

- ・会期 令和6年1月4日（土）～6月予定

#### (4) 資料収集・整備事業

- ・カメラ資料整備(調査、データ化等)及び資料収集活動の継続。
- ・カメラに関する図書等資料収集や調査及び整備作業の継続。
- ・写真作品等資料及び写真集等図書資料整備及び収集活動の継続。

#### (5) その他

- ・来館者数の増加及びサービスを目的とした年間パスポートの導入。
- ・各種媒体、ホームページや SNS 等を活用した積極的な PR 活動。
- ・「写真の日」(6月1日)や福岡町「つくりもんまつり」(9月23日・24日)での無料開放及び夜間延長、福岡町「さくらまつり」・「たなばたまつり」・「ひなまつり」等の協力参加、文化の日や敬老の日などに合わせたイベントの実施。
- ・近隣自治体との共同消防訓練の実施。
- ・「ちょこっとふく歩き」(店舗・団体からの協賛事業/9件)の継続。

## 8 古城公園動物園事業

### (1) 展示事業

#### ① 飼育動物

- ・哺乳類 20種55点 (アメリカンミニチュアホース、ニホンザル、ウサギ等)
- ・鳥類 18種76点 (フンボルトペンギン、フラミンゴ、クジャク等)
- ・爬虫類 2種2点 (ヒヨウモンガメ、カブトオカガメ)
- ・魚類 5種多数 (モツゴ、キンブナ等)

#### ② 自然資料館

- ・剥製標本 844点 (ライオン、クマ、オオサンショウウオ、ハクチョウ、野鳥等)

### (2) 教育普及事業

#### ① 動物園まつり

- ・日 時 令和5年9月23日(土・祝)午前10時～午後4時
- ・内 容 動物愛護週間に合わせ動物愛護の啓発普及を目的に、動物ふれあいコーナー、クイズ、ワークショップの実施。

#### ② 特別展

- ・期 間 令和5年8月1日(火)～9月23日(土・祝)
- ・内 容 自然資料館でパネル等を使用し、親しみやすく動物の解説を行う。

#### ③ 動物園だより発行

- ・年2回 (9月:1,200部、3月:1,300部)

#### ④ 動物愛護に関する標語の募集

- ・期 間 令和5年7月1日(土)～30日(日)
- ・主 催 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- ・内 容 動物愛護の啓発普及を図る目的で、来園者を対象に動物愛護の標語を募集。

## 9 高岡市生涯学習センター（ホール施設）事業

市民の文化に関する理解や活動の向上に資するため、充実したサービスを提供するとともに、施設の特性を生かした運営と効率的な管理に努める。また、本施設を拠点に、事務局事業課が質の高い舞台芸術の創造事業、市民の芸術文化への関心を高める事業、市民ニーズに応える事業等を展開して施設の魅力をアピールすることで、一層の利用促進に努める。

### (1) ホールの貸与

- ・ 期 間 令和5年4月1日（土）～令和6年3月31日（日）
- ・ 貸与施設・設備 ホール及び楽屋並びに舞台・音響・照明等の附属設備 ほか

#### ① 一般への貸与

- ・ 芸術文化団体、民間企業、公益法人、教育機関 ほか

#### ② 高岡市等が主催する事業への貸与